

## 8. 重点施策の具体的事項と部門別展開

経営課題の重点施策ごとの、具体的事項と各部門における展開は次の通りとする。

(その1)

			展 開 部 署				
			T	総	営	技	工
			Q	務	業	術	事
			M				
1. 特化技術の開発・改良とその活用による受注高・完工利益の確保							
年度	年度展開の重点施策	重点施策の具体的事項					
xx 年 度	(特化保有技術) ・地方の新規顧客開拓 ・拡底杭の建築分野拡販	・支店出張所の施工実績の拡大 ・営業人脈の拡張 ・本支店間営業情報の緊密化			◎	○	◎
	(品質向上) ・施工トラブル・クレームの未然防止 ・DRの整備	・未然防止ツール主体の品質保証体制の構築 ・DRのしくみの内容充実	○			○	◎
xx 年 度	(特化保有技術) ・オープンシールド工法の全国拠点作り	・需要調査に基づく売込み拠点の選定 ・オープンシールド技術者の増強・育成			◎	○	◎
	(品質向上) ・顧客満足度情報の活用 ・品質システムの再構築	・顧客潜在ニーズの分析と対策実施 ・ISO9001 審査登録活動の実施 ・品質マニュアル, 内部監査の導入	◎	○	○	○	○
xx 年 度	(特化保有技術) ・オープンシールド工法の全国展開	・営業拠点における売り込み強化 ・全国施工管理体制の構築			◎	○	◎
	(品質向上) ・品質と環境問題の融合	・品質と環境負荷の関連調査 ・環境を含めた品質の見直し	◎			○	○
2. グループ企業の活用・協力体制の強化による、新しい分野の事業化							
年度	年度展開の重点施策	重点施策の具体的事項					
xx 年 度	(新技術開発) ・新技術広報活動の推進 ・流動化処理関連事業の事業化戦略	・技術提案のしくみ構築と強化 ・拡販ツールの拡充 ・流動化処理関連事業の需要調査 ・新技術の売り込み強化			◎	○	○
xx 年 度	(新技術開発) ・MY-BOX関連工法の開発 ・流動化処理技術の付加価値向上	・適用用途の選定と開発企画 ・開発プロジェクトの編成 ・流動化処理性能の向上開発			○	◎	◎
xx 年 度	(新技術開発) ・MY-BOX関連工法の事業化推進 ・環境分野の事業化推進	・事業化適用の営業拠点作り ・MY-BOX事業の売り込み強化 ・環境分野の新技術開発			◎	○	◎